

【所属名：総務部企画定住課】

【会議名：第2回糸魚川市総合計画等審議会】

会 議 録

作成日 令和8年2月10日

日	令和8年1月29日（木）	時間	13:30～14:45	場所	糸魚川市民会館3階 会議室
件 名	・審議事項 (1) 第3次総合計画の評価について (2) 第3次総合計画市民アンケートの結果について				
出 席 者	【委員出席者 16人】 田原克朗、下越幸二、梅田均、富永範子、西連地志穂、矢島好美、嶋田友宏、 星野貴博、永江宏徳、高瀬吉洋、山岸修、久保田武、龍見和弦、原直樹、笠原幸江、 塚田ちひろ 【委員欠席者 7人】 富田一雄、古市正信、谷村康、山本習子、福島里子、小田島修平、猪又直登 【事務局出席者 5人】 嶋田総務部長 企画定住課（大西課長、卜部課長補佐、廣川係長、山崎主査）				
	傍聴者定員	— 人		傍聴者数	— 人

会議要旨

1 開会（13:30）

企画定住課卜部課長補佐により進行。

- ・当日配付資料の確認。

2 会長あいさつ

3 審議事項

- ・以降、糸魚川市総合計画等審議会条例第6条第1項の規定に従い、高瀬会長に議長をお願いし進行。

（1）第3次総合計画の評価について

- ・企画定住課山崎主査から、資料No.1に基づき説明。
なお、資料について、調整に手間取り当日配布となりましたことをお詫びいたします。

【質疑・意見】

（委員）

意見シートの16分野が、第3次総合計画の章立て（6分野）と対応していないように感じますが、どう考えればよいですか。

（事務局）

より詳細に意見を伺うため細分化しました。最終的には第3次総合計画の6分野に紐付けてまとめます。

(委員)

第3次総合計画の延長線上に第4次総合計画があるわけではないでしょうが、対応関係がわからないと書きにくいです。

(事務局)

対応がわかるよう、資料を整理し直して改めてお送りします。

(委員)

数値についてですが、2ページの「人口10万人あたりの医師数」は、実際の糸魚川市の医師数で言うと何人になるのですか。

(事務局)

糸魚川市の人口(約3万7千人)で換算すると、実数は現在約60名程度です。

ただし、非常勤医師に頼っている面もあり、常勤医は不足している認識です。

(委員)

市民から見て、160人という目標が適切なのか、実数を入れたほうが分かりやすいのではないか、といった観点でも意見をいただければと思います。

(事務局)

第3次総合計画の中間評価において、指標の設定にご意見をいただいております、次期計画の策定において見直すこととしており、登用した外部アドバイザーと共に作業を進めております。

(会長)

ほかに質疑や意見が無いようですので、次の審議に移ります。

(2) 第3次総合計画市民アンケートの結果について

- ・企画定住課山崎主査から、資料No.2-1、2-2に基づき説明。

【質疑・意見】

(事務局)

アンケートの主な傾向

- ・良いイメージ 自然豊か、地域が清潔、ふるさとへの愛着。
- ・不満・課題 医療体制、交通の便、買い物の利便性。
- ・住み続けたいか 約6割が「住み続けたい」と回答。
- ・ニーズが高い項目 救急医療の充実、若者の雇用環境、子育て支援。

特に医療体制については、重要度が高い一方で満足度が低いという「ミスマッチ」が顕著です。また、子育て世代のニーズを分析したところ、全世代共通して「医療」と「雇用」への関心が高いことが分かりました。

(会長)

ただいまの説明について、ご意見・ご質問等ありませんか。

ご質問等、特に無いようですので、次第4 「その他」に移ります。

4 その他

- ・次回の審議会の開催は、4月頃を予定しております。
- ・本会議閉会后に、「定住自立圏共生ビジョン審議会」を開催させていただく。
7名の委員の方は、この場に残っていただきたい。

(会長)

事務局から、次回の審議会の開催の案内がありました。

少し期間が開いてしまいましたが、後日事務局から正式な案内があるかと思っておりますので、委員の皆様の出席をお願いいたします。

その他、委員の皆様から何かありますか。ある場合には、挙手のうえ、発言をお願いいたします。

ほかになれば会議を閉じさせていただく。

閉会のあいさつを嶋田副会長から願います。

5 閉会あいさつ（副会長）

以上